

管理事務所からのお知らせ

今年は3月、4月の気温が高めに推移したので、桜の開花も例年より10日以上早くなりました。白笹の山ツツジやレンゲツツジも5月の初旬に開花になり、ゴールデンウィークもお天気に恵まれ、たくさんのオーナーの皆さまが来場されました。関東甲信越は、6月6日に梅雨入りし、その後・・・

☀ 落雷対策について

雷の多く発生する季節になります。お出かけ、退荘の際は各器具（給湯器・家電品等）のコンセントを抜いて下さい。また突然の雷雨がある場合がありますので、布団等を干したまま外出はやめましょう。

☀ 犬の散歩について

犬の散歩の際は、犬の苦手な方もいますのでリードを必ず付けて、あまり長くしないよう注意して下さい。また、糞の始末につきましてもよろしくお願いいたします。

☀ 道路側帯草刈について

7月に、幹線・支線道路全線の路側帯の草刈を実施します。通行の支障や騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

☀ ゴミの出し方について

- ・ゴミ袋は中身の確認が出来る透明のビニール袋を使用してください。
- ・ダンボール箱に入れてのゴミ出しは出来ません。
- ・新聞、雑誌、ダンボール（箱を折りたたみ）は、それぞれ紐で十字に束ねてゴミステーション横に置いてください。
- ・粗大ゴミは有料になりますので、ゴミステーションには出さないようお願いいたします。

白笹何でも Q & A



Q

昨年、別荘を使用していなかったのですが、別荘の中のお掃除や、お布団干し等ハウスクリーニングをして頂ける方はいますでしょうか？

A

管理事務所でご紹介しています、地元の主婦の方がやっている「ひまわりパートナーズ」という業者さんがいらっしゃいます。金額に関しては、建物の大きさや掃除の内容により異なりますので、詳しくは管理事務所にお問合せ頂きますようお願い致します。



編集室より

5月末に那須野が原の開拓の歴史が日本遺産に認定されたのを、ご存じでしょうか。日本遺産とは地域の歴史的魅力、文化的特色などをともに組み立てられたストーリーを、文化庁が遺産として認定するもので、2015年より始まった制度です。ストーリーの構成要素となる有形・無形の文化財を観光資源として積極的に国内外に発信し、地域の活性化を図ることがねらいで、これまでに那須野が原を含めて67件が認定されています。

ちょっとややこしいのが、日本遺産として認定されたのは「明治貴族が描いた未来～那須野が原開拓浪漫譚(ろまんたん)～」と題した「ストーリー」なのであって、そのストーリーの構成要素である旧青木家那須別邸や那須疏水取水施設、千本松牧場、南ヶ丘牧場などが個別の文化財として日本遺産に認定されたのではないというところ。文化庁のホームページ内 www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/pdf/r1392231_04.pdf に、那須野が原の日本遺産申請のために提出されたストーリーの全文、構成文化財の一覧ほか詳細が掲載されておりますので、ご興味のある方はぜひご覧になってみてください。

私たちに馴染みのある那須野が原の風景やそこに点在する文化財も、全国レベルではまだ知名度が決して高いとは言えません。これを機に那須野が原の美しさ、すばらしさに、国内外を問わず多くの方々が目に向けてくれるようになると嬉しいですね。



編集発行

黒磯観光開発株式会社

本社・現地管理事務所

〒325-0111 栃木県那須塩原市

板室字白湯山1173-31

☎ 0287(69)0331(代)

30.7.1.1200

白笹だより

No.149

2018.7



控えめな可愛さ「シモツケ草」

この写真（シモツケ草）の撮影日は2014年7月6日、場所は別荘地内のご近所のとある家の前庭で、散歩の途中に撮影したものです。一緒に写っている白い花はトリアシショウマでしょうか？

シモツケ草の花言葉を調べたら「控えめな可愛さ」「純情」「穏やか」と出ていました。笑ってしまうくらいこの花から受ける印象と合致します。直感で好きなわけですが、あえて理由を挙げてみるならば…①花の色と形が良い、②この時期の濃い緑とシモツケ草の色がよく合う、③春先の芽出しの時期から存在感がありながら邪魔にならない…といった具合でしょうか。

咲く場所が奥の日陰でもなく、日向でもなく程よい林縁に咲くことが多いので、その花の色や形と相まって「控えめな可愛さ」を感じます。

私の好きな花たちと出逢える白笹の春は、何年経っても変わることなく惹きつけられます。

ハイ、パチリ!



(文・写真：早川 登氏)

白笹掲示板

社長就任ご挨拶

本年5月31日より、黒磯観光開発株式会社の代表取締役役に就任いたしました脇坂と申します。

オーナーの皆様にな須白笹での快適な別荘ライフをご満喫していただけるよう、微力ではございますが我々社員一同お手伝いをさせていただく所存でございます。

何卒今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

黒磯観光開発株式会社
代表取締役 脇坂 健

●『下刈りの申込み』のお知らせ

下刈りの時期になりました。ご希望の方は管理事務所にお申し込み下さい。「郵便払込取扱票」が申込書を兼ねています。申込み受付は、7月15日までとさせていただきます。なお、土地のみで3年連続で実施されている方は下刈りの必要はありません。ご通知は同封いたしませんのでご了承ください。

●『送迎バス運行』のお知らせ

土・日・祭日、夏休み期間のみ運行[夏休み7/21～8/27]

上記の期間のみ、黒磯からハイランドパーク間の路線バスが1日2往復運行されますので、休養林入口バス停までの送迎いたします。ご利用の方は、事前に管理事務所にお申し出ください。

[午前] 黒磯駅発 9:30 → 休養林入口 10:13

休養林入口 10:35 → 黒磯駅着 11:25

[午後] 黒磯駅発 15:00 → 休養林入口 15:43

休養林入口 16:05 → 黒磯駅着 16:55

※平日につきましては、事前にご連絡いただければ板室温泉まで送迎いたします。

エンジョイしています。別荘ライフ

10年前の夏頃から山荘建設の計画を進め、完成は翌年3月末でしたので、白笹に通い始めて9年が過ぎました。全くの原野から建物が出来ていく様子は驚きであり、楽しみでもありました。最初の数年間はテラスや階段作り、切り倒した材木の薪割りなど様々な外仕事に没頭の日々でした。当時の写真を見ながら周辺の今昔を振り返ると我ながら感慨深いものがあります。

高速道路を使わず自宅から新4号線を利用して約3時間、途中の道の駅で食材を仕入れながら白笹に向かいます。到着するとまずは新鮮な空気を吸い、帰りには必ずこの天然水をタンクに詰め持ち帰ります。年間宿泊数100泊以上が目標ですが、滞在日数で100日程が現状です。ツツジや紅葉のピーク期は月3回程度、厳冬期も最低月1回は訪れ、白笹の自然を満喫しています。9月の一時期と冬季を除き、週ごとにその姿を変えていく自然の豊かさに触れ、いつ訪れても飽きることはありません。私のここでの興味・趣味はいろいろです。山野草、樹木・花木、昆虫、野鳥、そして近隣の温泉や栃木の地酒(冬場に造り酒屋で買う新酒)が楽しみです。絵手紙をやっている妻は、白笹の山野草をよく題材にしています。

この季節(6～8月)は、南から渡ってくる野鳥や蝶との感動的な出会いがあります。自宅のデッキで舞うキビタキのつがいや枝にとまってさえずるオオルリ、そして優雅に飛び交うアサギマダラを見ると、とても幸せな気分になります。夕刻、ヒグラシの声を聴くと子供の頃を思い出し、何とも言えない郷愁と涼しさを感じます。不思議なことに、人が集まるお盆の頃にはビタリと鳴くのを止めてしまうのは残念です。紅花シモツケソウや丈夫でどこにでも咲いてくれるギボウシも、この時期、私の好きな白笹の隣人です。私には「ソコノニヤチャンヨッテケ～」と聞こえる野鳥がいますが、その姿を見たことは無く、いろいろ調べてもその名前もいまだに分かりません。でも、この声を聴くと思わずニヤリとしてしまいます。

友達や家族と賑やかに過ごすのもよし、一人静かに自然を満喫するのもよし、の白笹生活ですが、管理事務所やご近所の皆さんの存在はここでの安心安全と「ゆるやかな繋がり」を持った快適な別荘ライフには欠かせません。これからもよろしくをお願いいたします。

今回は、埼玉県在住の 早川 登様に登場していただきました。



全国から集まった旧友と

那須で見られる山野草④ 牡丹蔓 (キンポウゲ科)

8～9月に開花時期を迎える牡丹蔓(ボタンツル)は、落葉藤本です。藤本(トウホン)とは蔓のことで、細長く伸びて他物に絡みついたり地面を這う茎をいいますが、低木等に絡みつぎ、木全体を覆ってしまうその様は雪が積ったようにも見えます。葉が牡丹の葉に似ており、蔓性なのでこの名前がつけました。

可憐で繊細、気品も感じるその見た目とは裏腹に、有毒植物なので、誤食すると口の中などが腫れ上がる為、家畜も口にしないといえます。葉や茎を傷付けた時に出る汁液が皮膚につくだけでも、肌が炎症を起こすこともあるそうで、毒によって動物から身を守り生き延びてきた植物のひとつとも言えます。

お腹が空いても決して口にしないでください。



とっておきのお店 お教えします



Chus チャウス

〒325-0045 栃木県那須塩原市高砂町6-3

Tel/Fax 0287-74-5156

営業時間/10:00～23:00

今回の「とっておきのお店」は、黒磯駅から徒歩で行けるオシャレすぎる直売所チャウスです。元々家具屋だった場所を使用しているので、10人以上並んで座れそうなテーブルもあり、結婚式の2次会やパーティー、ワークショップに対応しているそうです。「大きな食卓を囲む」というコンセプトのもと、朝市を日常的にたのしめる「MARCHE(直売所)」、その食材を使った料理をたのしめる「TABLE(ダイニング)」、そして魅力あふれる那須の旅の拠点にできる「YADO」という3つのコンテンツが揃っているのです。

広々とした店内に入ります目に飛び込んだのは、地元農家さんから集められた数々の野菜たち。雑貨屋さんのようにお洒落にディスプレイされています。その奥には柔らかな光が差し込み、なんとも居心地いいカフェが♡ MARCHEのお野菜をふんだんに使った料理が楽しめます。

私は「平日限定スペシャルランチ」をオーダー。最初に運ばれてくる「季節の前菜の盛り合わせ」は、採れたて新鮮なお野菜が彩り豊かに盛り付けられていました。前菜からこんなに充実してるとは嬉し過ぎます♪パスタはトマトとルッコラ、今牧場のチーズ「みのり」のスパゲティ。2か月熟成セミハードタイプのチーズをトマトと絡めてまろやかに仕上がっていました。デザートは田辺農園さんのバナナミルクアイス…コース仕立てになっていてリ



ッチな気分♡カフェスペースでいただいた野菜やスイーツの一部はマルシェスペースで購入でき、美味しかったらその場で持ち帰り出来るのもチャウスならではの楽しみ方。

「Chus」一度訪れたらまた訪れたいくなる…なんだか、とっても落ち着く空間でした。自分の知らない素敵なモノ・コトを探しに足を運んでみてはいかがでしょうか?

周辺にも素敵なお店が色々あるので、是非散策してみてください。

